

2018  
10月

# 月次 39レター

毎月発行するお客さまへのお知らせレターです

第170号-①【基準日 2018年9月28日】



## 🌸 社長メッセージ



### リスク分散について

ありがとう投信株式会社  
代表取締役社長 長谷 俊介



皆さま、いつもありがとう投信をご愛顧いただきまして誠にありがとうございます。

先月は台風や大雨、地震による自然災害の被害が日本各地で相次ぎました。被災されました皆さまには心よりお見舞い申し上げますとともに、早期の復旧をお祈り申し上げます。

その中でも、北海道胆振東部地震では、地震による土砂崩れや液状化による被害はもちろんのこと、火力発電所が停止したことによる道内全域での停電(ブラックアウト)の影響は甚大で、電気がないと何もできない現代社会の脆さを改めて教えてくれました。

毎年のように異常気象が発生するとそれが当たり前になって慣れてくるものですが、以前よりも自然災害リスクが高まっているように感じます。自然災害はいつ起こるか予測できませんが、事前にリスクに備えて対策を立てておくことは個人でも企業でも大切なことです。

資産運用においてもリスクマネジメントとしての分散投資は最も大切なことの一つです。リスクのないところにリターン(超過収益)はありませんが、取らなくてもよいリスクや避けられるリスク、低減できるリスクをあえて取る必要はありません。また、リスクが発生したときに致命傷にならないことも大切です。特定の国や地域、資産、企業のみ投資をすることは集中リスクを取っていることになり、投資対象が暴落したり、倒産(デフォルト)した場合のリカバリーが非常に困難になります。投資の世界では「卵を一つのカゴに盛ってはいけない」という格言がありますが、分散投資は資産運用をしていく上で非常に大切なポイントです。

例えば、世間を騒がせているスルガ銀行の不正融資問題では、利益至上主義による過剰な営業ノルマなど不正行為につながる原因となった社風や組織体質、杜撰な管理体制が次々に明らかになり再発防止のためのガバナンスの強化が求められておりますが、スルガ銀行自体の問題とは分けて、そもそも問題となったシェアハウスへの不動産投資について資産運用の観点から考えてみたいと思います。



ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目録見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

主に投資されていた会社員などは老後に備える資産運用として利回りのよい投資であると考えていたのかもしれませんが、投資の基本としての分散投資ができておらず、本人のリスク許容度を超える非常にリスクの高い投資をしていたと考えられます。不動産投資は個別性が強く物件ごとに立地も異なりまったく同じ投資対象はありません。日本の特定の地域の特定の種類の特定の不動産に集中投資していることになるので、もし当初の目論見通りにいかなかった時のリカバリーは難しいものになります。

また、少額から分散投資が初心者の資産運用の王道ですが、いきなり高額な物件に自己資金だけでは足りないのでローンを組んで投資するので客観的に考えてリスクが高いことはお分かりいただけるでしょう。ローンを組んで不動産を買うことは、借金をしてレバレッジをかけて投資していることと同じです。うまくいったときのリターンも大きいですが、失敗したときのリスクも大きくなります。出口戦略や今後の日本の不動産市況の見通しがどうなるか考える以前に、知識も経験も自己資金もない会社員がいきなり投資する対象としては非常にリスクが高いと言わざるを得ません。



今回のスルガ銀行における不正融資問題の教訓はたくさんありますが、私たちが学ぶべきことの一つは資産運用における分散投資の大切さについてではないかと思います。

投資信託でも、特定の国の高金利通貨建て債券や高利回りの低格付け債券のみに集中投資しているファンドが数多く設定・販売されていますが、高金利や高利回りには理由があること、通常の投資対象よりもリスクが高いことを認識しておく必要があります。一旦危機やショックが起これば、大きな損失を被る可能性が高くなります。例えば、8月に起こったトルコショックでは、トルコリラ建てのファンドやトルコリラ建ての債券や株式などを主に組み入れていたファンドは軒並み十パーセント以上下落をしました。高利回りの商品にはこのようなリスクがあることを認識しておく必要があります。



一方で、過度にリスクを恐れて投資せずに預貯金などの安全資産のみでは世界経済や企業成長のリターンを享受することは期待できません。

資産運用で大切なことは、特定の資産に偏らないようにリスク分散をして安定的なリターンを目指していくことです。「過ぎたるは猶及ばざるが如し」と言われるように、資産運用においてもリスクとリターンのバランスが大切になります。

ありがとうファンドでは、各国・地域の時価総額や純資産総額、GDP比率、経済成長率、企業利益成長率、金利、インフレ率などを考慮した資産配分(アセット・アロケーション)と成長企業へ厳選投資するファンドを組み合わせることで、ダウンサイドリスクを抑えながら世界経済の成長のリターンを享受できるように長期で安定した運用パフォーマンスの提供を目指して運用しております。

これからもお客様のご期待に応えられるように役職員一同精進して参りますので、今後ともありがとう投信を何卒よろしくお願い申し上げます。

# ありがとうファンド 第14期運用報告会

この1年間を振り返って見ますと、米国利上げの影響を受けながらも昨年後半から年明けにかけては世界的な適温相場での株価上昇となりましたが、今年の1月下旬からは調整相場となりマーケットのボラティリティは昨年よりも高まってまいりました。春先以降は、米国が利上げを継続していく中、北朝鮮問題での米朝首脳会談や関税措置による米中貿易摩擦懸念など、地政学リスクや保護主義の台頭の影響を受けてマーケットは一喜一憂する展開となりました。



そのような中でありがとうファンドは新たな投資先ファンドを加えて分散投資することによってダウンサイドリスクを抑えながら、安定した運用パフォーマンスを目指して運用して参りました。

運用報告会では、この1年間の運用報告と今後の見通し、今後の投資戦略について詳しくご説明させていただきます。10月より全国で開催いたしますので、是非この機会にご家族ご友人をお誘い合わせの上ご参加頂ければと思います。

お申込みはお電話（0800-888-3900）又は、ホームページ（<https://www.39asset.co.jp/seminar/>）よりお申込み下さい♪ 皆様のご参加を心よりお待ちしております！

| 開催地 | 開催日           | 時間              | 開催場所                                                      |
|-----|---------------|-----------------|-----------------------------------------------------------|
| 東京  | 10月6日<br>(土)  | 10:00～<br>12:00 | ありがとう投信本社3Fセミナールーム<br>(東京都千代田区内神田2-15-9)                  |
| 札幌  | 10月13日<br>(土) | 9:30～<br>11:30  | かでる2. 7(北海道立道民活動振興センター)110会議室<br>(北海道札幌市中央区北2条西7丁目)       |
| 仙台  | 10月20日<br>(土) | 13:30～<br>15:30 | 仙都会館7階B会議室<br>(宮城県仙台市青葉区中央2-2-10)                         |
| 大阪  | 10月27日<br>(土) | 13:30～<br>15:30 | エル・おおさか(大阪府立労働センター) 5階504号室<br>(大阪府大阪市中央区北浜東3-14 エル・おおさか) |
| 名古屋 | 10月28日<br>(日) | 9:30～<br>11:30  | ウインクあいち(愛知県産業労働センター) 1009<br>(愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38)        |
| 福岡  | 11月10日<br>(土) | 13:30～<br>15:30 | アクロス福岡 会議室503<br>(福岡県福岡市中央区天神1-1-1)                       |

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。



## 積立投資のススメ！

長期投資には、コツコツと分散しながら長期に渡って購入する「定期積立サービス」がおすすめです♪

「定期積立サービス」とは・・・毎月決まった日にお客様が決めた金額を、自動で購入してお客様の資産をコツコツ積み立てていくやり方です。引落とし手数料も無料♪お忙しい方にもおすすめの投資方法です。



### ①『無理なく続けられる』

お手元にまとまった資金がなくても、毎月少しずつ積み立てることで大きな資産へとつながっていきます。貯金感覚で続けていきながら、複利効果でリターンのチャンスとなります。

### ②『リスクを分散』

定額での購入で基準価額が高い時に少なく、安い時に多く投資することができます(ドル・コスト平均法)。相場がいい時もよい時も投資を続けることで、平均買付単価を低く抑える方法です。



### ③『時間分散』

タイミングを分けることで、リスクを分散することができます。時間を味方につけることで、長期でじっくり投資を続けることができます。

右の表は過去の実績として、ありがとうファンドを10,000円ずつ1年、3年、5年、14年と定期で積み立てた場合の実際の平均取得単価と損益となります。続けていくほど利益がでているのがわかるかと思います。

| 期間             | 平均取得単価  | 損益     |
|----------------|---------|--------|
| 1年             | 18,919円 | 1.58%  |
| 3年             | 16,657円 | 15.38% |
| 5年             | 15,616円 | 23.07% |
| 初回(2004年10月)から | 11,147円 | 72.41% |

2018年9月28日現在(基準価額:19,219円)

投資信託をいつ買えばよいか？とお客様の声が多いですが、投資信託は、タイミングではなく、時間での分散が効果的です。長期で常にタイミングを計ることはとても難しく、かなりの労力を必要とし、それでも確実にいいタイミングで買える保証はありません。

それよりも、ゆっくりと長い時間をかけて、コツコツ投資していくほうがはるかに続けやすく買付単価を平均化されることで、分散の効果が得られます。



タイミングを見計らうのではなく、時間を味方につけていきましょう！

※上記表は毎月同一金額を継続して積立した場合の平均取得単価となります。  
※積立による購入は将来の収益を保証、基準価額下落時における損失を防止するものではありません。  
※計算過程で出る端数の処理等、損益比率計算過程において簡略化した計算式を用いています。

## セミナーのお知らせ

参加人数に限りがございます。お申し込みは弊社 HP まで♪ (<https://www.39asset.co.jp/html/seminar/index.htm>)

| セミナータイトル                        | 開催日           | 開催地 | 時間              | 講師                       |
|---------------------------------|---------------|-----|-----------------|--------------------------|
| ありがとうファンド第14期運用報告会              | 10月6日<br>(土)  | 東京  | 10:00～<br>12:00 | 長谷 俊介・真木 喬敏<br>(ありがとう投信) |
| 【平日】ありがとう個別相談会(事前予約制)           | 10月10日<br>(水) | 東京  | 18:00～<br>19:00 | 長谷 俊介<br>(ありがとう投信)       |
| 【平日】ありがとう新規口座開設<br>個別相談会(事前予約制) | 10月11日<br>(木) | 東京  | 18:00～<br>19:00 | 長谷 俊介<br>(ありがとう投信)       |
| ありがとうファンド第14期運用報告会              | 10月13日<br>(土) | 札幌  | 9:30～<br>11:30  | 長谷 俊介<br>(ありがとう投信)       |
| 【平日】ありがとう個別相談会(事前予約制)           | 10月17日<br>(水) | 東京  | 18:00～<br>19:00 | 長谷 俊介<br>(ありがとう投信)       |
| 【平日】ありがとう新規口座開設<br>個別相談会(事前予約制) | 10月18日<br>(木) | 東京  | 18:00～<br>19:00 | 長谷 俊介<br>(ありがとう投信)       |
| ありがとうファンド第14期運用報告会              | 10月20日<br>(土) | 仙台  | 13:30～<br>15:30 | 長谷 俊介<br>(ありがとう投信)       |
| 【平日】ありがとう個別相談会(事前予約制)           | 10月24日<br>(水) | 東京  | 18:00～<br>19:00 | 長谷 俊介<br>(ありがとう投信)       |
| 【平日】ありがとう新規口座開設<br>個別相談会(事前予約制) | 10月25日<br>(木) | 東京  | 18:00～<br>19:00 | 長谷 俊介<br>(ありがとう投信)       |
| ありがとうファンド第14期運用報告会              | 10月27日<br>(土) | 大阪  | 13:30～<br>15:30 | 長谷 俊介<br>(ありがとう投信)       |
| ありがとうファンド第14期運用報告会              | 10月28日<br>(日) | 名古屋 | 9:30～<br>11:30  | 長谷 俊介<br>(ありがとう投信)       |
| 【平日】ありがとう個別相談会(事前予約制)           | 10月31日<br>(水) | 東京  | 18:00～<br>19:00 | 長谷 俊介<br>(ありがとう投信)       |
| ありがとうファンド第14期運用報告会              | 11月10日<br>(土) | 福岡  | 13:30～<br>15:30 | 長谷 俊介<br>(ありがとう投信)       |

今月から【第14期ありがとうファンド運用報告会】を全国で開催いたします！

運用報告会では、1年間の詳しい運用報告と今後の見通し、今後の投資戦略について詳しくご説明させていただきます。  
皆さまのご参加をお待ちしております♪



ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

## 🍁 平成 30 年度 毎月定期購入サービスのスケジュール

今後のスケジュールになります。各締切日に間に合わない場合、翌月の取扱いとなりますのでご了承ください。

|      | 【新規で定期購入を申込】<br>【引き落とし口座変更】 | 【定期の引落し金額を変更】<br>【定期引落しを中止】 | 【引落日】    | 【約定日】<br>(ファンドの購入日) |
|------|-----------------------------|-----------------------------|----------|---------------------|
| 10月分 | 受付終了                        | 受付終了                        | 10月9日(火) | 10月19日(金)           |
| 11月分 | 受付終了                        | 10月25日(木)                   | 11月6日(火) | 11月16日(金)           |
| 12月分 | 11月5日(月)                    | 11月26日(月)                   | 12月6日(木) | 12月18日(火)           |
| 1月分  | 12月5日(水)                    | 12月19日(水)                   | 1月7日(月)  | 1月18日(金)            |

## 🍁 ありがとうファンド売買申込不可日のお知らせ

下記の売買申込不可日にお申込みされた場合、自動的に翌営業日以降の受付となりますのでご注意ください。

|     |        |          |                                 |
|-----|--------|----------|---------------------------------|
| 10月 | -      | -        | -                               |
| 11月 | 1日(木)  | 万聖節      | ルクセンブルクの銀行休業日                   |
|     | 22日(木) | 感謝祭      | ニューヨーク証券取引所休業日                  |
| 12月 | 25日(火) | クリスマス    | ニューヨーク証券取引所休業日<br>ルクセンブルクの銀行休業日 |
|     | 26日(水) | ボクシング・デー | ルクセンブルクの銀行休業日                   |



## 🍁 ありがとうファンドのリスク及び手数料等について

|       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| リスク   | 当ファンドは、ファンドオブファンズであり、国内外の投資信託証券などの値動きのある証券に投資します。また、外貨建て投資信託証券に投資する場合には為替の変動もあります。なお、投資信託証券の組入証券の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本が割り込むことがあります。ファンドに投資することに伴うリスクはお客様のご負担となりますし、ファンドへの投資による損益も全てお客様に帰属します。また元本及び利息の保証はなく、預金保険の対象でもありません。 |
| 手数料   | 申込手数料・換金手数料・信託財産留保金はありません。                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 信託報酬  | ファンド純資産総額に年 0.972%(税抜 0.9%)の率を乗じて得た額とします。<br>[実質的信託報酬 信託財産の純資産総額に対し年 1.60%±0.2%(概算)]<br>※当ファンドは他のファンドを投資対象としており、投資対象ファンドにおける所定の信託報酬を含めてお客様が実質的に負担する信託報酬を算出しております。                                                                                                                                       |
| その他費用 | 当ファンドに組み入れるファンドを売買する際に発生する売買委託手数料およびこれにかかる消費税相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。<br>※実費の額は、今後組み入れファンドの追加や変更があった場合、変動してくるものであるため事前に料率、上限額等を表示することができません。                                                                                                                                                            |

※リスク・費用等の詳細につきましては、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。目論見書のご請求は、ありがとう投信株式会社 カスタマーサービス部まで。【〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-15-9 フリーコール 0800-888-3900】

【レポートで使用している指数の注記】 騰落率は、FACTSETよりデータを参照し、弊社にて計算しております。

TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。S&P500種指数(S&P500)に関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はS&P Dow Jones Indices LLCに帰属します。MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI に帰属します。

■R&I ファンド大賞について

R&Iファンド大賞は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

# マイナンバーご提出のお願い

## 【弊社に未提出のお客様へ】

法令により 2018 年 12 月末までに、口座をお持ちの全てのお客様より弊社にマイナンバーを通知していただく必要がございます。つきましては、まだマイナンバーを弊社に通知していないお客様は、以下の通りマイナンバーをお早めにご提出いただきますようご協力の程よろしくお願い申し上げます。

### <対象者>

弊社へまだマイナンバーを通知されていないお客さま

（既にご提出済みのお客様は改めて提出して頂く必要はありません）



### <提出方法> 二通りの方法がございます。

#### ① 弊社までお電話で用紙請求して提出する方法 <下記までお電話下さい>

<問い合わせ先> ありがとう投信株式会社 フリーコール：0800-888-3900（通話料無料）

#### ② WEBサイトより印刷して提出する方法 <弊社までご郵送ください>

#### <提出書類> 2点必ずご提出ください

##### （1）個人番号提供書

※個人番号提供書は、下記HPよりプリントアウトしてお使いください。

##### （2）マイナンバーが確認できる書類のコピー

（通知カード、個人番号カード、個人番号が記載された住民票のいずれか）



弊社宛の封筒に返信用宛名ラベルを貼り付けていただくことで、切手が不要になります。

### <ご使用方法>

- 【1】 返信用封筒 PDF ファイルをHPよりダウンロードし、サイズを変えずに印刷してください。
- 【2】 封筒のサイズに合わせて切り取り、定型の封筒に貼付けてご利用ください。
- 【3】 封筒の裏面にお客さまのご住所、お名前をご記入ください。



詳しくは下記HPをご確認いただければと思います。

<https://www.39asset.co.jp/news/2018/09/000330.html>